

ベトナム・タイムズ

— 3月10日(金) —

お問い合わせは：E-mail vietnamtimes@hotmail.co.jp

または 050-3735-6652 (日本) まで <http://vietnamtimes.jp>

[政治・政策]

- T0(1) **南北高速道** 建設事業で政府の出資規模に関する3つの計画案を首相提出(運輸省)：交通需要に対応するとともに歳出規模は抑えたい意向／同高速道路はナムディン省カオボーからドンナイ省ザウサイまでの1372km、投資総額314兆ドン
- T0(2) **カナ製鉄所** 案件の精査を指示(フック首相)：周辺環境への影響、鉄鋼需給見通し、中国製との競争力、原材料の調達などについて→報告を聞いた上で認可の可否を決める方針
- T0(3) **鳥インフル** 対策でホットライン設置(ハノイ)：「0949-396-115」と「0969-082-115」／特に、中国でH7N9型鳥インフルが拡大していることから監視強化が必要
- VE(4) **フォルモサ・ハティン製鉄所**は排水を完全かつ安全に処理できなければ認可しない方針：昨年4月に深刻な海洋汚染と魚大量死事故→沿岸4省で失業や経済的打撃
- T0(5) **政府税制改革**に企業は一定の評価：一方で税関連手続きの煩雑さ&時間を要する点に一層の簡素化が必要と目

[経済]

- T0(6) **離職率**：工業団地で働く35歳以上の女性に高い傾向／理由は賃金の低さが59.6%、仕事のプレッシャーが39.1%、解雇が22.6%
- T0(7) **コカ・コーラ・ベトナム**：2億8500万ドルの追加投資で総投資額が10億ドルに／移転価格制度を利用して納税を回避しているとの意見もあるが同社幹部は「正式な指摘は受けていない。世界各地で現地の法律に従っている」と説明

[社会]

- TT(8) **浚渫した土砂をシンガポールに違法に販売&多額の利益を得る行為が横行**：現状は浚渫を行う登録業者が浚渫した土砂を輸出するのは容認→しかし「輸出権」が高額売買されている模様／1月～2月23日にシンガポールへ90万5000m³もの土砂が運搬
- VE(9) **公衆トイレ**(ハノイ)：今年250カ所新設→2020年までに1000カ所目指す(現在市内に371カ所→多くは1990年代に設置されたもの)／屋外での小用は今年2月から罰金が大幅アップ

T0(10) **ベトナム人のネットセキュリティ意識は20年前と変わらず(専門家が警告)**：ネットカフェでは毎時1万8000から2万個の悪意ある破壊工作ソフトにさらされデータを失うリスクとの指摘も

TT(11) 『中国人トラブルの

解決が目的の組織設立=カインホア省』

中国人観光客が引き起こすトラブルの解決を目的とした「中国人観光客歓迎クラブ」がカインホア省に設立されることになった。同省の人気観光地ニャチャンを訪れる中国人の急増に伴いトラブルも増加しているため、中国人観光客を取り扱う旅行各社による共同運営を計画している。現在カインホア省には230の旅行会社があり、このうちの66社が中国人客を取り扱っている。既に20社以上が集まり、同クラブの活動や人員などについて意見交換したという。ニャチャンでは近年中国人観光客が増加の一途で、強引な値引き交渉やマナー違反でトラブルが多発。また、中国語を話すベトナム人ガイドが少ないため、中国人がガイド役を「肩代わり」するケースも多く、「ベトナムの文化や歴史を正しく伝えない」或いは「歪曲する」といった行動が問題視されている。同省観光局によれば、17年1月に16万3000人(前年同月比180%増)の外国人が訪れ、このうち中国人が10万2000人で同374%増と急増している。

TT(12) **さくら祭り** 準備整う：ハノイのリータイトー・フラワーパークで10日夜に開幕

[その他]

KS(13) 『アンフー交差点を整備

トンネル建設など計画=ホーチミン市』

ホーチミン市はアンフー交差点の交通渋滞緩和を図るため、トンネルの建設などを含む整備計画を策定し、運輸省に提出した。市の各関係機関は既にトンネルや高架道路の建設に向けた投資案を作成しており、総事業費は1兆3600億ドンを予定している。ホーチミン市は人口1200万人を抱え、毎月4200台の自動車と9000台のオートバイが新規登録されている。交通渋滞は深刻化しており、市は渋滞解消を最優先課題の1つと位置付け、様々な対策を講じている。現在は都市鉄道の建設が進んでいるほか、水上バスの運航を開始した。また、タンソンニャット国際空港周辺では一部道路に交通規制を導入し、高架道路を建設することも計画している。

D:ダウトゥ KS:キンテサイゴン SG:サイゴンザイフォン B:ビエヌス P:ベトナムラ S:サイゴン TT:トイェ VN:VNエコミー VE:VNイクスプレス TO:その他

本誌はベトナム主要紙をそのまま翻訳したものです。記事内容については本紙の責任外になります。

在ベトナム日本国大使館ホームページ <http://www.vn.emb-japan.go.jp>

社団法人ベトナム協会 <http://www.javn.jp>